

衆参両議院議員の先生方

よみがえれ！有明海 即時開門を求める院内集会のご案内

有明漁民上京

2010年10月1日

よみがえれ！有明訴訟原告団・弁護団・支援する会

有明海沿岸の農業・漁業の再生のためご尽力いただいていることに感謝申し上げます。私たちは、有明海沿岸の農業・漁業の再生のため諫早湾干拓潮受堤防排水門の開放を求めている漁民、市民、弁護士です。

いつも院内集会には、党派の壁を越えて多くの先生方にご参加いただき誠にありがとうございます。

さて、今年4月、与党検討委員会は開門調査実施の提言を出し、赤松農相の開門調査実施の決断が期待されました。しかし、その後に就任した山田農相は、開門実施時期を明示せず開門調査の実施を先送りにしたままです。

政府与党のこのような態度に対し、有明海沿岸4県の漁業者たちは「もう待てない」との切実な気持ちから、9月10日に350隻の漁船、1300人の漁民が北部排水門前に集結し、「被害を知れ！」「即時開門」の要求を掲げ、政府に対し一刻も早い開門実施の決断を迫りました。

また、10月3日には、長崎市内において、漁民や市民、世界の環境NGOが終結し「即時開門を実現する全国総決起集会」の開催を予定しており「開門時期を明示せよ！」「被害を知れ！」をスローガンに民主党政権に対し即時開門の決断を迫ります。

諫早干拓水門の開放、有明の地域の再生のため先生方の御力を賜りたく、院内集会を開催いたします。この院内集会では、長崎県の漁業者らが上京し、漁民が置かれた状況、そして長崎県民が即時開門を望んでいる実情を訴えます。先生方のご参加を心よりお待ちしております。



海上に集結した漁民1300人 9月10日

—よみがえれ！有明海 即時開門を求める院内集会—

日時 10月7日（木）午後5時～6時

場所 衆議院第一議員会館第3会議室



【連絡】 弁護士後藤富和 gotou@ohashilo.jp 092-512-1636 / 090-9602-0700